

日本語複合動詞にみる自発的非対称性の破れ

杉村 泰

名古屋大学大学院国際言語文化研究科

1. はじめに

日本語の複合動詞 (V1+V2) における前項動詞 (V1) と後項動詞 (V2) の結合可能性については、従来「他動性調和の原則」(影山 1993) や「主語一致の原則」(松本 1998) が指摘されている。しかし、これらの原則は複合動詞全体の一般的傾向を示したものであり、個々の複合動詞を細かく見ていくと、「惚れ直す」や「巻き戻る」のように「他動性調和の原則」に反する例もあれば、「立て直す」や「食べ残る」のように「主語一致の原則」に反する例も出現する。

そこで筆者はインターネットのWWWページをコーパスとして大量のデータを扱うことにより、V1 と V2 の結合可能性について実証的に明らかにする研究を行っている。その結果、本動詞において「車を直す→車が直る」、「本を戻す→本が戻る」、「お歳暮を返す→お歳暮が返る」、「思い出を残す→思い出が残る」のように基本的に自他の対応がある場合でも、複合動詞になると「車を作り直す→*車が作り直る」、「本を買い戻す→*本が買い戻る」、「お歳暮を送り返す→*お歳暮を送り返る」、「思い出を書き残す→*思い出が書き残る」のように自他の対応をしないのが普通であることを明らかにした(杉村 2006a、2006b、2006c、2007a、2007b、2008a、2008b、2009a、2009b、2009c参照)。このように、本動詞が基本的に自他に関して対称的な性質を持つのに対し、複合動詞は自他に関して非対称的な性質を持つ。このことは影山(1993)の「他動性調和の原則」や松本(1998)の「主語一致の原則」とも符合するものである。

- (1) 彼が車を作り直す。(他動詞+他動詞) (彼が作る+彼が直す)
- (2) *車が作り直る。(他動詞+非対格自動詞) (彼が作る+車が直る)
- (3) 彼が本を買い戻す。(他動詞+他動詞) (彼が買う+彼が戻す)
- (4) *本が買い戻る。(他動詞+非対格自動詞) (彼が買う+本が戻る)
- (5) 彼がお歳暮を送り返す。(他動詞+他動詞) (彼が送る+彼が返す)
- (6) *お歳暮が送り返る。(他動詞+非対格自動詞) (彼が送る+お歳暮が返る)
- (7) 彼が思い出を書き残す。(他動詞+他動詞) (彼が書く+彼が残す)
- (8) *思い出が書き残る。(他動詞+非対格自動詞) (彼が書く+思い出が残る)

しかし、Web検索からは、数は多くないものの「立て直す→立て直る」、「取り戻す→取り戻る」、「折り返す→折り返る」、「食べ残す→食べ残る」のように複合動詞が自他の対応をし、非対称性が破れている例も出現する。これらの表現の自動詞形(矢印の右側)は、一般的には「立て直される」、「取り残される」、「折り返される」、「食べ残される」のように他動詞の受身形を使うのが自然である。しかし、その場合には「立てる」、「取る」、「折る」、「食べる」という行為の主体の存在が含意されてしまう。ここで話し手がそうした行為の主体を背景化し、対象の変化した結果に焦点を当てて表現しようとした場合に、自発的に生み出されたのがこの自動詞形の表現であると考えられる。これらの表現は幾ばくかの不自然さは残るものの、必ずしも誤用とは言い切れないものである。本稿ではこのように複合動詞の自他の非対称性が自発的に破れる現象について、「-直す/-直る」、「-戻す/-戻る」、「-返す/-返る」、「-残す/-残る」を例にして見ていく。

2. コーパスの概要

本稿ではインターネットのWWWページをコーパスとして使用する。WWWページをコーパスとして使うことに関しては、「不自然な表現が混じる」、「データの保存性が悪い」等の批判もある。しかし、巨大なデータを検索エンジンで手軽に検索できる点と、少数例の表現を見つけるのに適している点でWeb検索は言語研究に有用なコーパスである。本稿のWeb検索の概要は次の通りである。

コーパス：インターネットのWWWページ

検索エンジン：gooのフレーズ検索 (<http://www.goo.ne.jp/>)

検索対象：V1は『日本語基本動詞用法辞典』にある852語を含む1,068語(「返す」と「返る」は1,079語)の動詞、V2は漢字表記の「直す、直る、戻す、戻る、返す、返る、残す、残る」を対象とした。V2は「~する、~した、~しない、~しなかった、~します、~しました、~しません、~して」の8つの活用形について検索した。以下の表1~8にはその合計ヒット数を示してある。(連用形の「~し」は名詞も多数含まれるため検索対象から外してある)

3. 「-直す」と「-直る」

「-直す」には「やり直す」、「見直す」、「(ペンを)取り直す」のように「行為の修正」を表す用法と、「(容態が)持ち直す」、「惚れ直す」、「(気を)取り直す」のように「状況の回復」を表す用法とがある。一方、「-直る」は「姿勢の是正」を表す「向き直る」と「苦境からの回復」を表す「開き直る」、「立ち直る」、「居直る」の4つの表現に集中して使わ

れる。Web検索による「一直す」と「一直る」のヒット数上位20位までをそれぞれ表1、表2に示す。

表1 「一直す」の出現数上位20位

(2006. 2. 19~3. 31 検索)

	V1	一直す	一直る
1	やる	879,170	8
2	見る	768,582	5
3	書く	161,085	16
4	作る	131,524	12
5	読む	120,984	0
6	考える	110,691	0
7	立てる	101,933	186
8	出る	89,237	308
9	持つ	61,593	38
10	思う	50,137	15
11	入れる	36,329	0
12	買う	25,192	0
13	惚れる	21,852	1
14	取る	19,944	4
15	建てる	17,773	85
16	言う	14,859	5
17	付ける	14,221	0
18	撮る	13,026	0
19	聞く	12,634	0
20	組む	11,325	2

表2 「一直る」の出現数上位20位

(2006. 10. 14~10. 22 検索)

	V1	一直る	一直す
1	開く	218,335	1,034
2	立つ	137,885	351
3	向く	22,872	763
4	居る	15,295	1
5	出る	308	89,237
6	起きる	221	49
7	立てる	186	101,933
8	建てる	85	17,773
9	持つ	38	61,593
10	入る	20	6,706
11	向かう	19	126
12	書く	16	161,085
13	思う	15	50,137
14	作る	12	131,524
15	やる	8	879,170
16	座る	8	4,297
17	並ぶ	8	1,600
18	見る	5	768,582
19	言う	5	14,859
20	取る	4	19,944

表1を見ると、同じV1を持つ「一直す」に比べて「一直る」の出現数は圧倒的に少ないことが分かる。同様に表2の上位4つの表現も「一直る」に比べて「一直す」の出現数は圧倒的に少ないことが分かる。また、「一直す」と「一直る」の両方が使える場合も、「出直す」が再出発を表すのに対し「出直る」は株価の回復を表し、「開き直る」が精神的な回復を表すのに対し「開き直す」は扉などを再度開くことを表すというように、両者は自動詞「直す」と「直る」のような自他の対応をしているわけではない。このように「一直す」と「一直る」は基本的に非対称的な性質を示すことが分かる。

ところが、中には(9)、(10)のように自他の対応をしている例も見られる。この場合、他動詞形の「一直す」は自然であるが、自動詞形の「一直る」は「書き直される」、「建て直

される」のように他動詞の受身形を使う方が普通である。しかし、そのように言う「書く」、「建てる」という行為の主体の存在が感じられてしまう。そこで話し手は動作主を背景化し、対象である「目次や最終更新日」や「教育」が修正された状態に焦点を当てるため、対応する「一直す」から自動詞形の「一直る」を自ずと生み出したと考えられる。このようにして、複合動詞には自発的に非対称性が破れて対称性を保とうとする力が働く。(11)に挙げた経済用語の「出直る」は、人間が経営に失敗して一から出直すように、株価も一度下落してもう一度「出直す」という表現から作られて定着したものである。

- (9) WZ4 なら、ちょっとしたおまじないをそこに書いておくだけで、文書を書き直したときに自然と目次や最終更新日も書き直るようにすることができます。

(<http://www.villagecenter.co.jp/atvc/vcsoft/htmlcmd/first.html>) 2006/10/14

- (10) 翻って考えると、教育基本法改正は与党案も民主党案も大差はないと思いますし、教育を建て直すためならば、与党も民主党も関係ないというのが私の考えです。教育が建て直るならば、「心」が法案に入っていることを誇ったり、「態度」でなければならぬという頑迷な態度は必要ありません。

(<http://blog.livedoor.jp/k95123548/archives/50197902.html>) 2006/10/21

- (11) やはり、この辺の新興株、とりわけ直近IPO株が出直らないと上昇機運が出てこないのではないのでしょうか。

(<http://yukkey.jugem.jp/?month=200604>) 2006/10/21

4. 「一戻す」と「一戻る」

「一戻す」には「取り戻す」、「呼び戻す」、「払い戻す」のように「対象を前項動詞の行為によって元の位置に戻す」ことを表す意味が基本にあり、そこから「煮戻す」のような料理用語、「割り戻す」、「繰り戻す」、「振り戻す」のような経済用語、「差し戻す」のような法律用語、「書き戻す」のようなコンピューター用語、「切り戻す」のような剪定用語などができてくる。一方、「一戻る」は「舞い戻る」、「立ち戻る」、「出戻る」、「駆け戻る」、「逃げ戻る」のように「動作主が前項動詞で表される行為によって元の場所に戻る」ことを表すのが基本である。ただし、中には「巻き戻る」のように主体ではなく対象が巻き取られて元の位置に戻ることを表すものもある。Web検索による「一戻す」と「一戻る」のヒット数上位20位までをそれぞれ表3、表4に示す。

表3を見ると、同じV1を持つ「一戻す」に比べて「一戻る」の出現数は圧倒的に少ないことが分かる。同様に表4の上位の表現も「一戻る」に比べて「一戻す」の出現数は圧倒的に少ないことが分かる。ただし、「巻き戻す」と「巻き戻る」だけは例外である。また、「連れ戻す」と「連れ戻る」はいずれも自然な表現であるが、「彼は子供を連れ戻す→*子

供が連れ戻る」というような他動詞と非対格自動詞の関係ではなく、「彼は子供を連れ戻す」、「彼は子供を連れ戻る」のように他動詞と非能格自動詞の関係にある。このように「-戻す」と「-戻る」は基本的に非対称的な性質を示すことが分かる。

表3 「-戻す」の出現数上位 20 位

(2007. 6. 1~6. 10 検索)

	V1	-戻す	-戻る
1	取る	345,410	111
2	呼ぶ	27,093	54
3	買う	26,442	6
4	引く	24,417	333
5	巻く	21,514	6,403
6	払う	19,852	2
7	連れる	14,468	341
8	差す	11,555	16
9	押す	7,744	36
10	埋める	7,009	6
11	書く	6,989	9
12	切る	6,448	40
13	割る	2,182	5
14	吐く	990	0
15	焼く	439	9
16	売る	431	6
17	繰る	373	6
18	振る	279	80
19	送る	235	0
20	読む	217	43

表4 「-戻る」の出現数上位 20 位

(2007. 7. 8~7. 29 検索)

	V1	-戻る	-戻す
1	舞う	27,370	23
2	立つ	18,169	25
3	巻く	6,403	21,514
4	出る	5,711	0
5	駆ける	1,733	1
6	逃げる	795	0
7	死ぬ	536	0
8	持つ	369	56
9	連れる	341	14,468
10	引く	333	24,417
11	走る	278	0
12	急ぐ	223	0
13	取る	111	345,410
14	飛ぶ	97	0
15	這う	94	0
16	振る	80	279
17	揺れる	77	43
18	歩く	55	0
19	呼ぶ	54	27,093
20	打つ	47	9

ところが、中には(12)、(13)のように自他の対応をしている例も見られる。この場合、他動詞形の「-戻す」は自然であるが、自動詞形の「-戻る」は「取り戻される」、「引き戻される」のように他動詞の受身形を使う方が普通である。この場合も、話し手は動作主ではなく対象である「記憶」や「意識」の回復に焦点を当てるために、対応する「-戻す」から動詞形の「-戻る」が生み出されたと考えられる。ここにも複合動詞の自発的非対称性の破れが見られる。(14)の「巻き戻す→巻き戻る」はこれが繰り返し使われ、日本語の中に定着した例である。

(12) 鷹野が皆殺し編の記憶を取り戻すってというのはどうでしょう。別に部活メンバー

という仲間の記憶が取り戻ったとしても、それは仲間がさらに心強くなるだけで、なんの状況の変化にもならないわけです。

(http://rena07.com/Cgi/sxi_cbbs/sxicbbs.cgi?mode=red2&number=559809&no=0) 2007/7/29

(13) a. 「大学には夢がなくちゃ、現実に引き戻さないで。」

(<http://diarynote.jp/d/76749/>) 2007/6/10

b. が、あるひと言で、ボクは現実に引き戻ります。

(<http://plaza.rakuten.co.jp/mosan/diary/?ctgy=6>) 2007/7/29

(14) a. フィルムが回らなくなったら全部撮り終えたということなので、ネジを反対側につけかえてフィルムを巻き戻します。

(<http://plaza.rakuten.co.jp/utan7/2034>) 2007/6/10

b. ある時間がくるとテープが巻き戻るように事故の一日前に戻ってしまう。

(http://books.yahoo.co.jp/book_detail/30686315/minnadetail?myshopid=smotobook) 2007/7/29

5. 「一返す」と「一返る」

「一返す」には「折り返す」(反転)、「送り返す」(返却)、「殴り返す」(仕返し)、「跳ね返す、追いつ返す、呼び返す、照り返す」(反射)、「盛り返す」(復活)、「繰り返す」(反復)など多義的な意味があり、いずれも「表裏反転」の意味からの派生として考えることができる。一方、「一返る」には「反り返る」(屈曲)、「折り返る」(反転)、「跳ね返る」(反射)、「振り返る」(顧視)、「生き返る」(復活)、「立ち返る」(復帰)、「溢れ返る、静まり返る」(極限)など多義的な意味があるが、いずれも「表裏反転」の意味からの派生として考えることができる。Web検索による「一返す」と「一返る」のヒット数上位20位までをそれぞれ表5、表6に示す。

表5を見ると、同じV1を持つ「一返す」に比べて「一返る」の出現数は圧倒的に少ないことが分かる。同様に表4の上位の表現も「一返る」に比べて「一返す」の出現数は圧倒的に少ないことが分かる。また、「見返す」と「見返る」はいずれも自然な表現であるが、「見返す」が相手に見られてこちら視線を返すという意味を表すのに対し、「見返る」はくると後ろを振り返って見るという意味を表すのであり、自他の対応をしているわけではない。同様に「蒸し返す」は再度蒸すこと(およびその派生として過去の議論を再燃すること)を表すのに対し、「蒸し返る」は熱気でムンムンしていることを表すのであり、自他の対応をしているわけではない。このように「一返す」と「一返る」はほとんどの場合に非対称的な性質を示すことが分かる。

しかし、中には「跳ね返す」と「跳ね返る」のように自他の対応をして、どちらも良く使われるものもある。また、「照り返す」は(15)のように他動詞として使われる場合と(16)

のように自動詞として使われる場合があり、自動詞用法の場合は(17)の「照り返る」と同じような意味になる。このように物体の反射を表す場合には「一返す」と「一返る」が自他の対応をする。

(15) 冬の陽射しを照り返す水面は夏の陽射しよりも柔らかい。

(<http://hitori-aruki-2006.cocolog-nifty.com/blog/2009/01/winter-again-15.html>) 2009/1/24

(16) 真夏を思わせる陽射しがアスファルトに照り返す。

(<http://allabout.co.jp/travel/railtravel/closeup/CU20070716A/index4.htm>) 2009/1/24

(17) 初夏の陽射しが川面にキラキラ照り返った。

(<http://blog.canpan.info/nichizoukyou/archive/35>) 2009/1/17

表5 「一返す」の出現数上位 20 位

(2006. 4. 1~4. 4 検索)

	V1	一返す	一返る
1	繰る	1,378,991	0
2	読む	284,952	51
3	やる	133,169	0
4	引く	124,425	116
5	跳ねる	119,426	121,011
6	思う	116,808	81
7	見る	85,416	4,616
8	折る	79,194	764
9	取る	78,284	0
10	聞く	67,278	1
11	言う	58,250	0
12	送る	47,766	1
13	切る	32,418	0
14	盛る	25,222	31
15	追う	21,637	0
16	掘る	20,074	8
17	蒸す	19,130	249
18	打つ	16,420	12
19	巻く	13,618	60
20	押す	11,659	8

表6 「一返る」の出現数上位 20 位

(2009. 1. 1~1. 18 検索)

	V1	一返る	一返す
1	振る	1,953,640	5,652
2	生きる	269,150	499
3	跳ねる	121,011	119,426
4	立つ	105,045	4
5	静まる	100,853	43
6	寝る	80,011	10
7	反る	72,037	314
8	ふんぞる	47,237	8
9	溢れる	30,730	150
10	煮えくる	25,896	91
11	呆れる	24,813	2
12	むせる	23,624	403
13	沸く	8,415	11
14	見る	4,616	85,416
15	冴える	1,988	2
16	しょげる	1,797	0
17	煮える	1,312	4
18	折る	764	79,194
19	照る	489	3,138
20	湧く	454	6

また、(18)、(19)の場合、他動詞形の「一返す」は自然であるが、自動詞形の「一返る」は「折り返される」のように他動詞の受身形や、「引き返す」のように他動詞形を使う方が

普通である。この場合も、話し手は動作主ではなく対象である「エリ」や「車」の反転に焦点を当てるために、対応する「一返す」から自動詞形の「一返る」が生み出されたと考えられる。ここにも複合動詞の非対称性の破れが見られる。

- (18) a. 内側とサイドをラビットファー使いにしたブーツは、折り返しても可愛いフェミニンなデザイン。

(<http://www.st-image.com/532/872136/itemdetail.aspx>) 2009/1/24

- b. 羽織のエリの下の方は、ちゃんと外まで折り返ってますか？

(<http://hirose-gawa.web.infoseek.co.jp/mame/haori.html>) 2009/1/7

- (19) a. 車で行くなら新宮から楊枝へ向かって行き、同じ道を引き返してくるのがよいでしょう。

(<http://www.mikumano.net/kodo/kodokawabata.html>) 2009/1/24

- b. 再度 スタートを切りすぐ 前から数台引き返って来た。道が無いらしい。

(<http://k-bigoff.hp.infoseek.co.jp/bigoff/rrm02/04.html>) 2009/1/18

6. 「一残す」と「一残る」

「一残す」には「書き残す」や「言い残す」のように「対象の残留」を表す用法と、「やり残す」や「思い残す」のように「行為の未完了」を表す用法とがある。「行為の未完了」を表す用法の場合も、何らかの対象の残存が伴う点で「対象の残留」を表す用法と共通する。一方、「一残る」は「生き残る」、「売れ残る」、「勝ち残る」、「居残る」、「焼け残る」のように周囲のものが消滅したあとに主体が残存することを表す。Web 検索による「一残す」と「一残る」のヒット数上位 20 位までをそれぞれ表 7、表 8 に示す。

表 7 を見ると、同じ V1 を持つ「一残す」に比べて「一残る」の出現数は圧倒的に少ないことが分かる。同様に表 8 の上位の表現も「一残る」に比べて「一残す」の出現数は圧倒的に少ないことが分かる。このように「一残す」と「一残る」は基本的に非対称的な性質を示すことが分かる。

ところが、中には(20)、(21)のように自他の対応をしている例も見られる。(20)の場合、他動詞形の「一残す」は自然であるが、自動詞形の「一残る」は「摘み残される」のように他動詞の受身形を使う方が普通である。この場合も、話し手は動作主ではなく対象である「問題」の残存に焦点を当てるために、対応する「一残す」から動詞形の「一残る」が生み出されたと考えられる。ここにも複合動詞の非対称性の破れが見られる。なお、(21)の「食べ残る」はこれが繰り返し使われるうちに日本語の中に定着した例である。

- (20) a. 具体性のない「再生方策」では、課題を積み残すだけである。

(<http://archive.mag2.com/0000024841/20061230211153000.html>) 2008/6/29

- b. 一方で、国の補助金を受けたザザシティ中央館の再開発の債務問題は積み残ったまま。

(<http://akindo.blog12.fc2.com/blog-date-200707.html>) 2008/11/3

- (21) a. 社内調査によると、わさび芋は通常 10cmほどであるが、5cm程度食べ残す（擦り残す）と使い回ししていたそうだ。

(<http://ameblo.jp/logcom/day-20080603.html>) 2008/6/29

- b. 刺身もてんこ盛り状態で食べ残るくらいでした。

(<http://r.tabelog.com/yamaguchi/A3502/A350201/35000488/>) 2008/10/23

表7 「一残す」の出現数上位 20 位

(2008. 5. 31~6. 30 検索)

	V1	一残す	一残る
1	書く	157,602	49
2	言う	134,215	0
3	やる	108,454	38
4	思う	91,514	19
5	食べる	54,606	3,998
6	取る	14,568	23
7	遣る	14,219	1
8	積む	10,886	131
9	使う	5,885	28
10	食う	5,783	13
11	伝える	5,369	91
12	飲む	3,299	99
13	語る	2,402	0
14	買う	2,241	5
15	描く	2,039	6
16	洗う	1,782	50
17	読む	1,477	23
18	行く (いく、	1,472	0
19	剃る	852	50
20	切る	736	88

表8 「一残る」の出現数上位 20 位

(2008. 10. 19~11. 3 検索)

	V1	一残る	一残す
1	生きる	2,042,660	360
2	売れる	514,535	185
3	勝つ	239,351	8
4	居る	103,477	19
5	焼ける	18,089	7
6	燃える	10,196	0
7	溶ける	8,095	4
8	消える	7,343	0
9	食べる	3,998	54,606
10	逃げる	2,552	5
11	咲く	2,114	8
12	売る	1,794	641
13	散る	1,385	13
14	暮れる	425	11
15	解ける	299	0
16	枯れる	252	5
17	折れる	176	0
18	負ける	168	0
19	割れる	142	1
20	焼く	141	93

7. まとめ

以上、本稿では日本語の複合動詞「一直す／一直る」、「一戻す／一戻る」、「一返す／一返る」、「一残す／一残る」について分析し、これらが基本的に自他の対応をせず、非対称

的な性質を示すことを見た。その一方で、話し手が対象の変化した結果に焦点を当てて表現しようとした場合に、この非対称性が破れる場合があることを指摘した。「巻き戻る」、「食べ残る」のような表現はこうした破れが繰り返し使われて日本語の中に定着した表現であると考えられる。

参考文献

- 影山太郎 (1993) 『文法と語形成』 ひつじ書房.
- 小泉保・船城道雄・本田晶治・仁田義雄・塚本秀樹 (1989) 『日本語基本動詞用法辞典』, 大修館書店
- 杉村 泰 (2006a) 「本動詞「返す」と複合動詞「一返す」の意味の対応について」『ことばの科学』第19号, 名古屋大学言語文化研究会, pp. 157-165
- (2006b) 「複合動詞「一返す」の多義分析」『日語教育』第38輯, 韓国日本語教育学会, pp. 139-159
- (2006c) 「コーパスを利用した複合動詞「一直す」の意味分析」『名古屋大学言語文化論集』第28巻第1号, 名古屋大学大学院国際言語文化研究科, pp. 51-66
- (2007a) 「コーパスを利用した複合動詞「一直る」の意味分析」『名古屋大学言語文化論集』第28巻第2号, 名古屋大学大学院国際言語文化研究科, pp. 87-101
- (2007b) 「コーパスを利用した複合動詞「一戻す」の意味分析」『名古屋大学言語文化論集』第29巻第1号, 名古屋大学大学院国際言語文化研究科, pp. 15-28
- (2008a) 「コーパスを利用した複合動詞「一戻る」の意味分析」『名古屋大学言語文化論集』第29巻第2号, 名古屋大学大学院国際言語文化研究科, pp. 405-419
- (2008b) 「コーパスを利用した複合動詞「一残す」の意味分析」『名古屋大学言語文化論集』第30巻第1号, 名古屋大学大学院国際言語文化研究科, pp. 47-60
- (2009a) 「コーパスを利用した複合動詞「一残る」の意味分析」『名古屋大学言語文化論集』第30巻第2号, 名古屋大学大学院国際言語文化研究科 (印刷中)
- (2009b) 「コーパスを利用した複合動詞「一返る」の意味分析」『言語文化研究叢書』8, 名古屋大学大学院国際言語文化研究科 (印刷中)
- (2009c) 「Web 検索を利用した複合動詞の V1+V2 結合に関する記述的研究」広島大学北京研究センター (編) 『北研学刊』第5号, 白帝社 (印刷中)
- 松本 曜 (1998) 「日本語の語彙的複合動詞における動詞の組み合わせ」『言語研究』第114号, 日本言語学会, pp. 37-82.